

福祉用具貸与価格の適正化に関する調査研究事業（案）

1. 調査目的

福祉用具については、平成30年10月から商品ごとに全国平均貸与価格の公表や貸与価格の上限設定を実施している。

平成30年10月に実施した上限設定の施行後の実態把握を行い、毎年度見直しても十分な適正化効果が得られない一方、事業所の事務負担が大きいことから、他サービスと同様、3年に1度の頻度で見直すこととし、令和3年4月貸与分から適用しているところ。

本事業においては、令和6年4月以降の貸与価格や事業所の事務負担を含めた経営等に関する実態について調査研究を実施し、次期上限価格設定に向けた検討のための基礎資料を得ることを目的とする。

2. 調査客体

(1) アンケート調査

- ・福祉用具貸与事業所（約6,000事業所）
- ・福祉用具貸与利用者（約12,000人）

(2) ヒアリング調査

- ・福祉用具貸与事業所（3カ所程度）

(3) 介護保険総合DB分析

- ・介護保険総合データベースに登録されているデータ（令和5年10月分と令和6年4月分までのサービス提供分）

3. 主な調査項目

(1) アンケート調査

※事業者向け

- ・基本情報
- ・職員体制（福祉用具専門相談員数等）
- ・令和6年4月分からの上限価格の見直しに伴い実施した内容、サービスの変化
- ・上限価格の見直しにあたっての経営等への影響（物価高騰の影響を含む）
- ・一部の福祉用具における貸与と販売の選択制の導入状況

※利用者向け

- ・基本情報、他のサービス利用状況
- ・令和6年4月以後とそれ以前の変化（貸与価格の変更有無、事業者との関わり）
- ・選択制の導入による影響（利用者の判断、事業者の説明や提案の対応、満足度等）

(2) ヒアリング調査

- ・令和6年4月分からの上限価格の見直しに伴い実施した内容
- ・上限設定の見直しにあたっての経営等への影響
- ・一部の福祉用具における貸与と販売の選択制の導入状況

(3) 介護保険総合DB分析

- ・貸与価格の上限見直しによる影響（貸与価格の見直し効果、財政影響等）
- ・福祉用具貸与の在り方に関する分析（選択制の効果、長期利用者の傾向の分析）

以上

福祉用具貸与価格の適正化に関する調査研究の調査検討組織

設置要綱（案）

1. 設置目的

株式会社三菱総合研究所は福祉用具貸与価格の適正化に関する調査研究を実施するにあたり、調査設計、調査票の作成、調査の実施、集計、分析、検証、報告書の作成等の検討を行うため、以下のとおり福祉用具貸与価格の適正化に関する調査研究の調査検討組織（以下、「調査検討組織」という。）を設置する。

2. 実施体制

- (1) 本調査検討組織は、東京医科歯科大学大学院 保健衛生学研究科 在宅・緩和ケア看護学分野 教授 福井 小紀子 を委員長とし、その他の委員は以下のとおりとする。
- (2) 委員長が必要と認めるときは、本調査検討組織において、関係者から意見を聞くことができる。

3. 調査検討組織の運営

- (1) 調査検討組織の運営は、株式会社三菱総合研究所が行う。
- (2) 前号に定めるもののほか、本調査検討組織の運営に関する事項その他必要な事項については、本調査検討組織が定める。

福祉用具貸与価格の適正化に関する調査研究の調査検討組織 委員等

委員長	福井 小紀子（東京医科歯科大学大学院 保健衛生学研究科 在宅・緩和ケア看護学分野 教授）
副委員長	近藤 和泉（国立研究開発法人国立長寿医療研究センター 病院長）
委員	安藤 道人（立教大学 経済学部 教授）
委員	伊藤 広成（一般社団法人日本福祉用具供給協会 事務局次長）
委員	久留 善武（一般社団法人シルバーサービス振興会 常務理事）
委員	五島 清国（公益財団法人テクノエイド協会 企画部長）
委員	高田 陽介（武藏野市 健康福祉部 高齢者支援課 係長）
委員	東 祐二（一般社団法人日本作業療法士協会 事務局長）
委員	東畠 弘子（国際医療福祉大学大学院 教授）

（敬称略、委員 50 音順）

【オブザーバー】

- 厚生労働省 老健局 高齢者支援課 福祉用具・住宅改修指導官
内田 正剛
- 厚生労働省 老健局 高齢者支援課 福祉用具・住宅改修係長
松本 洋輔
- 厚生労働省 老健局 高齢者支援課 福祉用具・住宅改修係員
石川 邦大

回答欄について

(選択)	⇒ブルダウントメニューから1つ選んでください
	⇒該当する選択肢の横に○印
	⇒文字等を入力してください

※他設問の回答状況により、回答が不要な設問はグレーに塗りつぶされます。
※回答した値を削除したい場合は、キーボードの「Delete」キーを使用してください。

福祉用具貸与価格の適正化に関するアンケート調査【事業所票】(案)

<回答上の注意>

■ ご記入にあたってのご注意

- 本調査は、福祉用具貸与事業所における上限価格設定の影響や経営状況、サービス提供にあたっての事業所の方針等、事業所全体に関わる実態を把握することを目的とするアンケート調査です。
貴法人または事業所において、上記の通り経営状況や、事業所の方針等、事業所全体に関する詳細を把握されている方にご回答をお願いいたします。
- 上記の方法にて、**令和6年〇月〇日（〇）**までご回答をお願いいたします。
- ご記入済の調査票は
[（URLを記載予定）](#)からアップロードをお願いします。

■ 調査に関するお問い合わせ先

「福祉用具貸与価格の適正化に関するアンケート調査」事務局

電話：0120-XXX-XXX（平日9:30～17:30）※お問い合わせの際に、調査名をお伝えください。

株式会社三菱総合研究所 ヘルスケア事業本部

問1 基本情報

1 法人について

(1) 法人全体の福祉用具貸与事業所数

事業所

(2) 法人全体の売上(令和5年度分)

千円

(3) (2)のうち、福祉用具貸与に関する売上(令和5年度分)

千円

2 事業所について

(1) 事業所開設年

西暦 年

(2) 介護保険による福祉用具貸与件数と委託先（レンタル卸等）を使用した貸与件数

	①介護保険による福祉用具貸与件数			②うち、委託先（レンタル卸等）を使用した貸与件数		
	令和5年4月分		令和6年4月分	令和5年4月分		令和6年4月分
車いす		件		件		件
車いす付属品		件		件		件
特殊寝台		件		件		件
特殊寝台付属品		件		件		件
床ずれ防止用具		件		件		件
体位変換器		件		件		件
手すり		件		件		件
スロープ		件		件		件
歩行器		件		件		件
歩行補助杖		件		件		件
認知症老人徘徊感知機器		件		件		件
移動用リフト		件		件		件
自動排泄処理装置		件		件		件

(3) 事業所の売上比率

	令和5年4月分		令和6年4月分	
	1. 福祉用具貸与による売上	割	1. 福祉用具販売による売上	割
	2. 福祉用具販売による売上	割	2. 住宅改修による売上	割
	3. 住宅改修による売上	割	3. 上記以外の売上（介護保険外の事業含む）	割
	4. 上記以外の売上（介護保険外の事業含む）	割		割

(4) 委託先（レンタル卸等）

契約している委託先（レンタル卸等）数 社

(5) 委託先（レンタル卸等）の選定理由 【複数選択可】

- 1. より価格の安い事業者を選定している
- 2. 取扱商品数が多い事業者を選定している
- 3. サービス内容により事業者を選定している
- 4. スピーディな対応してくれる事業者を選定している
- 5. 近隣に事業所を持つ事業者を選定している
- 6. 契約先が限られているため選択の余地はない

7. その他 ()

(6) 事業所としての福祉用具貸与価格の決定要因 【複数選択可】

1. 仕入（購入・レンタル卸）価格
2. 近隣の他事業所の他の同一種目・類似機能の機器の価格
3. 全国平均貸与価格
4. 貸与価格の上限
5. 法人が決定
6. 事業所内の他の同一種目・類似機能の機器の価格
7. アセスメントに係る経費
8. フィッティングに係る経費
9. モニタリングに係る経費
10. 搬入出に係る経費
11. メンテナンスに係る経費
12. 消毒に係る経費
13. その他経費（上記7～14以外）
14. その他 ()

(7) サービス提供している地域（保険者）

保険者

問2 職員体制

1 職員数 ※実人数	令和3年4月※	令和6年4月	※令和3年4月以降事業開始した場合は、「0」とご回答ください。
福祉用具専門相談員	人	人	※管理者の方も、福祉用具専門相談員として勤務されている場合はこちらに回答ください。
事務員等	人	人	

2 サービス提供体制

- (選択) 1. 一連のサービスプロセスを同一の福祉用具専門相談員が提供している
 2. 一連のサービスプロセスを複数の福祉用具専門相談員がチームとして提供している
 3. サービスプロセス毎に担当を分けている（営業担当、モニタリング専任など）
 4. その他 ()

問3 令和6年4月からの貸与価格の上限見直しによる対応状況

1 貸与価格の上限見直しを理由に実施した内容

(1) 貸与価格の上限を超えた品目の有無

- (選択) 1. 有 → (2)へ
 2. 無 → 問4へ

(2) 【(1)で1の場合】貸与価格等の変更対応の実績

- (選択) 1. 今回が初回対応である
 2. 複数回対応したことがある → 平成30年度以降 回

(3) 種目別の見直しの状況

車いす

① 貸与価格の上限を超えた商品の有無

- (選択) 1. 有
 2. 無

② 貸与価格の見直し

- (選択) 1. 貸与価格の上限を超えた商品のみ貸与価格を見直した（価格を下げた） →③へ
 2. 取扱い商品全てを対象に貸与価格を見直した（価格を下げた商品が多い） →③へ
 3. 取扱い商品全てを対象に貸与価格を見直した（価格を上げた商品が多い） →③へ
 4. 貸与価格の見直しは実施していない →④へ

③【②で1～3の場合】貸与価格の見直しを実施した理由 【複数選択可】

1. 上限価格を超えていたため
2. 商品の調達価格が上がった（下がった）ため
3. 事業所としての諸経費が上がった（下がった）ため
4. 事業所における採算性を考慮したため
5. 貸与価格の上限を参考にしたため
6. 全国平均貸与価格を参考にしたため
7. 地域における相場を参考にしたため
8. その他 ()

④【②で4の場合】貸与価格の見直しを実施していない理由 【複数選択可】

1. 上限価格を超えた商品がなかったため
2. 予め上限価格を超えることがない価格設定だったため
3. 価格を変更すると利用者負担に影響があるため
4. 価格を変更すると事務負担等が増えるため
5. その他 ()

車いす付属品	
① 貸与価格の上限を超えた商品の有無	
<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有 <input type="checkbox"/> 2. 無	
② 貸与価格の見直し	
<input checked="" type="checkbox"/> 1. 貸与価格の上限を超えた商品のみ貸与価格を見直した（価格を下げた） →③へ <input type="checkbox"/> 2. 取扱い商品全てを対象に貸与価格を見直した（価格を下げた商品が多い） →③へ <input type="checkbox"/> 3. 取扱い商品全てを対象に貸与価格を見直した（価格を上げた商品が多い） →③へ <input type="checkbox"/> 4. 貸与価格の見直しは実施していない →④へ	
③【②で 1～3 の場合】貸与価格の見直しを実施した理由 【複数選択可】	
<input type="checkbox"/> 1. 上限価格を超えていたため <input type="checkbox"/> 2. 商品の調達価格が上がった（下がった）ため <input type="checkbox"/> 3. 事業所としての諸経費が上がった（下がった）ため <input type="checkbox"/> 4. 事業所における採算性を考慮したため <input type="checkbox"/> 5. 貸与価格の上限を参考にしたため <input type="checkbox"/> 6. 全国平均貸与価格を参考にしたため <input type="checkbox"/> 7. 地域における相場を参考にしたため <input type="checkbox"/> 8. その他 ()	
④【②で 4 の場合】貸与価格の見直しを実施していない理由 【複数選択可】	
<input type="checkbox"/> 1. 上限価格を超えた商品がなかったため <input type="checkbox"/> 2. 予め上限価格を超えることがない価格設定だったため <input type="checkbox"/> 3. 価格を変更すると利用者負担に影響があるため <input type="checkbox"/> 4. 価格を変更すると事務負担等が増えるため <input type="checkbox"/> 5. その他 ()	
特殊寝台	
① 貸与価格の上限を超えた商品の有無	
<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有 <input type="checkbox"/> 2. 無	
② 貸与価格の見直し	
<input checked="" type="checkbox"/> 1. 貸与価格の上限を超えた商品のみ貸与価格を見直した（価格を下げた） →③へ <input type="checkbox"/> 2. 取扱い商品全てを対象に貸与価格を見直した（価格を下げた商品が多い） →③へ <input type="checkbox"/> 3. 取扱い商品全てを対象に貸与価格を見直した（価格を上げた商品が多い） →③へ <input type="checkbox"/> 4. 貸与価格の見直しは実施していない →④へ	
③【②で 1～3 の場合】貸与価格の見直しを実施した理由 【複数選択可】	
<input type="checkbox"/> 1. 上限価格を超えていたため <input type="checkbox"/> 2. 商品の調達価格が上がった（下がった）ため <input type="checkbox"/> 3. 事業所としての諸経費が上がった（下がった）ため <input type="checkbox"/> 4. 事業所における採算性を考慮したため <input type="checkbox"/> 5. 貸与価格の上限を参考にしたため <input type="checkbox"/> 6. 全国平均貸与価格を参考にしたため <input type="checkbox"/> 7. 地域における相場を参考にしたため <input type="checkbox"/> 8. その他 ()	
④【②で 4 の場合】貸与価格の見直しを実施していない理由 【複数選択可】	
<input type="checkbox"/> 1. 上限価格を超えた商品がなかったため <input type="checkbox"/> 2. 予め上限価格を超えることがない価格設定だったため <input type="checkbox"/> 3. 価格を変更すると利用者負担に影響があるため <input type="checkbox"/> 4. 価格を変更すると事務負担等が増えるため <input type="checkbox"/> 5. その他 ()	
特殊寝台付属品	
① 貸与価格の上限を超えた商品の有無	
<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有 <input type="checkbox"/> 2. 無	
② 貸与価格の見直し	
<input checked="" type="checkbox"/> 1. 貸与価格の上限を超えた商品のみ貸与価格を見直した（価格を下げた） →③へ <input type="checkbox"/> 2. 取扱い商品全てを対象に貸与価格を見直した（価格を下げた商品が多い） →③へ <input type="checkbox"/> 3. 取扱い商品全てを対象に貸与価格を見直した（価格を上げた商品が多い） →③へ <input type="checkbox"/> 4. 貸与価格の見直しは実施していない →④へ	
③【②で 1～3 の場合】貸与価格の見直しを実施した理由 【複数選択可】	
<input type="checkbox"/> 1. 上限価格を超えていたため <input type="checkbox"/> 2. 商品の調達価格が上がった（下がった）ため <input type="checkbox"/> 3. 事業所としての諸経費が上がった（下がった）ため <input type="checkbox"/> 4. 事業所における採算性を考慮したため <input type="checkbox"/> 5. 貸与価格の上限を参考にしたため <input type="checkbox"/> 6. 全国平均貸与価格を参考にしたため <input type="checkbox"/> 7. 地域における相場を参考にしたため <input type="checkbox"/> 8. その他 ()	

				④【②で4の場合】貸与価格の見直しを実施していない理由 【複数選択可】
				1. 上限価格を超えた商品がなかったため 2. 予め上限価格を超えることがない価格設定だったため 3. 価格を変更すると利用者負担に影響があるため 4. 価格を変更すると事務負担等が増えるため 5. その他 ()
)

床ずれ防止用具

① 貸与価格の上限を超えた商品の有無

- (選択) 1. 有
2. 無

② 貸与価格の見直し

- (選択) 1. 貸与価格の上限を超えた商品のみ貸与価格を見直した（価格を下げた） →③へ
2. 取扱い商品全てを対象に貸与価格を見直した（価格を下げた商品が多い） →③へ
3. 取扱い商品全てを対象に貸与価格を見直した（価格を上げた商品が多い） →③へ
4. 貸与価格の見直しは実施していない →④へ

③【②で1～3の場合】貸与価格の見直しを実施した理由 【複数選択可】

1. 上限価格を超えていたため
2. 商品の調達価格が上がった（下がった）ため
3. 事業所としての諸経費が上がった（下がった）ため
4. 事業所における採算性を考慮したため
5. 貸与価格の上限を参考にしたため
6. 全国平均貸与価格を参考にしたため
7. 地域における相場を参考にしたため
8. その他 ()

④【②で4の場合】貸与価格の見直しを実施していない理由 【複数選択可】

1. 上限価格を超えた商品がなかったため
2. 予め上限価格を超えることがない価格設定だったため
3. 価格を変更すると利用者負担に影響があるため
4. 価格を変更すると事務負担等が増えるため
5. その他 ()

体位変換器

① 貸与価格の上限を超えた商品の有無

- (選択) 1. 有
2. 無

② 貸与価格の見直し

- (選択) 1. 貸与価格の上限を超えた商品のみ貸与価格を見直した（価格を下げた） →③へ
2. 取扱い商品全てを対象に貸与価格を見直した（価格を下げた商品が多い） →③へ
3. 取扱い商品全てを対象に貸与価格を見直した（価格を上げた商品が多い） →③へ
4. 貸与価格の見直しは実施していない →④へ

③【②で1～3の場合】貸与価格の見直しを実施した理由 【複数選択可】

1. 上限価格を超えていたため
2. 商品の調達価格が上がった（下がった）ため
3. 事業所としての諸経費が上がった（下がった）ため
4. 事業所における採算性を考慮したため
5. 貸与価格の上限を参考にしたため
6. 全国平均貸与価格を参考にしたため
7. 地域における相場を参考にしたため
8. その他 ()

④【②で4の場合】貸与価格の見直しを実施していない理由 【複数選択可】

1. 上限価格を超えた商品がなかったため
2. 予め上限価格を超えることがない価格設定だったため
3. 価格を変更すると利用者負担に影響があるため
4. 価格を変更すると事務負担等が増えるため
5. その他 ()

手すり

① 貸与価格の上限を超えた商品の有無

- (選択) 1. 有
2. 無

② 貸与価格の見直し

- (選択) 1. 貸与価格の上限を超えた商品のみ貸与価格を見直した（価格を下げた） →③へ
2. 取扱い商品全てを対象に貸与価格を見直した（価格を下げた商品が多い） →③へ
3. 取扱い商品全てを対象に貸与価格を見直した（価格を上げた商品が多い） →③へ
4. 貸与価格の見直しは実施していない →④へ

<input type="checkbox"/> ③【②で1～3の場合】貸与価格の見直しを実施した理由 【複数選択可】 <input type="checkbox"/> 1. 上限価格を超えていたため <input type="checkbox"/> 2. 商品の調達価格が上がった（下がった）ため <input type="checkbox"/> 3. 事業所としての諸経費が上がった（下がった）ため <input type="checkbox"/> 4. 事業所における採算性を考慮したため <input type="checkbox"/> 5. 貸与価格の上限を参考にしたため <input type="checkbox"/> 6. 全国平均貸与価格を参考にしたため <input type="checkbox"/> 7. 地域における相場を参考にしたため <input type="checkbox"/> 8. その他（ ）	
<input type="checkbox"/> ④【②で4の場合】貸与価格の見直しを実施していない理由 【複数選択可】 <input type="checkbox"/> 1. 上限価格を超えた商品がなかったため <input type="checkbox"/> 2. 予め上限価格を超えることがない価格設定だったため <input type="checkbox"/> 3. 価格を変更すると利用者負担に影響があるため <input type="checkbox"/> 4. 価格を変更すると事務負担等が増えるため <input type="checkbox"/> 5. その他（ ）	

スロープ

<input type="checkbox"/> ① 貸与価格の上限を超えた商品の有無 <input checked="" type="checkbox"/> (選択) 1. 有 <input type="checkbox"/> 2. 無	
<input type="checkbox"/> ② 貸与価格の見直し <input checked="" type="checkbox"/> (選択) 1. 貸与価格の上限を超えた商品のみ貸与価格を見直した（価格を下げた） →③へ 2. 取扱い商品全てを対象に貸与価格を見直した（価格を下げた商品が多い） →③へ 3. 取扱い商品全てを対象に貸与価格を見直した（価格を上げた商品が多い） →③へ 4. 貸与価格の見直しは実施していない →④へ	
<input type="checkbox"/> ③【②で1～3の場合】貸与価格の見直しを実施した理由 【複数選択可】 <input type="checkbox"/> 1. 上限価格を超えていたため <input type="checkbox"/> 2. 商品の調達価格が上がった（下がった）ため <input type="checkbox"/> 3. 事業所としての諸経費が上がった（下がった）ため <input type="checkbox"/> 4. 事業所における採算性を考慮したため <input type="checkbox"/> 5. 貸与価格の上限を参考にしたため <input type="checkbox"/> 6. 全国平均貸与価格を参考にしたため <input type="checkbox"/> 7. 地域における相場を参考にしたため <input type="checkbox"/> 8. その他（ ）	
<input type="checkbox"/> ④【②で4の場合】貸与価格の見直しを実施していない理由 【複数選択可】 <input type="checkbox"/> 1. 上限価格を超えた商品がなかったため <input type="checkbox"/> 2. 予め上限価格を超えることがない価格設定だったため <input type="checkbox"/> 3. 価格を変更すると利用者負担に影響があるため <input type="checkbox"/> 4. 価格を変更すると事務負担等が増えるため <input type="checkbox"/> 5. その他（ ）	

歩行補助つえ

<input type="checkbox"/> ① 貸与価格の上限を超えた商品の有無 <input checked="" type="checkbox"/> (選択) 1. 有 <input type="checkbox"/> 2. 無	
<input type="checkbox"/> ② 貸与価格の見直し <input checked="" type="checkbox"/> (選択) 1. 貸与価格の上限を超えた商品のみ貸与価格を見直した（価格を下げた） →③へ 2. 取扱い商品全てを対象に貸与価格を見直した（価格を下げた商品が多い） →③へ 3. 取扱い商品全てを対象に貸与価格を見直した（価格を上げた商品が多い） →③へ 4. 貸与価格の見直しは実施していない →④へ	
<input type="checkbox"/> ③【②で1～3の場合】貸与価格の見直しを実施した理由 【複数選択可】 <input type="checkbox"/> 1. 上限価格を超えていたため <input type="checkbox"/> 2. 商品の調達価格が上がった（下がった）ため <input type="checkbox"/> 3. 事業所としての諸経費が上がった（下がった）ため <input type="checkbox"/> 4. 事業所における採算性を考慮したため <input type="checkbox"/> 5. 貸与価格の上限を参考にしたため <input type="checkbox"/> 6. 全国平均貸与価格を参考にしたため <input type="checkbox"/> 7. 地域における相場を参考にしたため <input type="checkbox"/> 8. その他（ ）	
<input type="checkbox"/> ④【②で4の場合】貸与価格の見直しを実施していない理由 【複数選択可】 <input type="checkbox"/> 1. 上限価格を超えた商品がなかったため <input type="checkbox"/> 2. 予め上限価格を超えることがない価格設定だったため <input type="checkbox"/> 3. 価格を変更すると利用者負担に影響があるため <input type="checkbox"/> 4. 価格を変更すると事務負担等が増えるため <input type="checkbox"/> 5. その他（ ）	

認知症老人徘徊感知機器	
① 貸与価格の上限を超えた商品の有無	
(選択)	1. 有 2. 無
② 貸与価格の見直し	
(選択)	1. 貸与価格の上限を超えた商品のみ貸与価格を見直した（価格を下げた） →③へ 2. 取扱い商品全てを対象に貸与価格を見直した（価格を下げた商品が多い） →③へ 3. 取扱い商品全てを対象に貸与価格を見直した（価格を上げた商品が多い） →③へ 4. 貸与価格の見直しは実施していない →④へ
③【②で 1～3 の場合】貸与価格の見直しを実施した理由 【複数選択可】	
	1. 上限価格を超えていたため 2. 商品の調達価格が上がった（下がった）ため 3. 事業所としての諸経費が上がった（下がった）ため 4. 事業所における採算性を考慮したため 5. 貸与価格の上限を参考にしたため 6. 全国平均貸与価格を参考にしたため 7. 地域における相場を参考にしたため 8. その他 ()
④【②で 4 の場合】貸与価格の見直しを実施していない理由 【複数選択可】	
	1. 上限価格を超えた商品がなかったため 2. 予め上限価格を超えることがない価格設定だったため 3. 価格を変更すると利用者負担に影響があるため 4. 価格を変更すると事務負担等が増えるため 5. その他 ()
移動用リフト	
① 貸与価格の上限を超えた商品の有無	
(選択)	1. 有 2. 無
② 貸与価格の見直し	
(選択)	1. 貸与価格の上限を超えた商品のみ貸与価格を見直した（価格を下げた） →③へ 2. 取扱い商品全てを対象に貸与価格を見直した（価格を下げた商品が多い） →③へ 3. 取扱い商品全てを対象に貸与価格を見直した（価格を上げた商品が多い） →③へ 4. 貸与価格の見直しは実施していない →④へ
③【②で 1～3 の場合】貸与価格の見直しを実施した理由 【複数選択可】	
	1. 上限価格を超えていたため 2. 商品の調達価格が上がった（下がった）ため 3. 事業所としての諸経費が上がった（下がった）ため 4. 事業所における採算性を考慮したため 5. 貸与価格の上限を参考にしたため 6. 全国平均貸与価格を参考にしたため 7. 地域における相場を参考にしたため 8. その他 ()
④【②で 4 の場合】貸与価格の見直しを実施していない理由 【複数選択可】	
	1. 上限価格を超えた商品がなかったため 2. 予め上限価格を超えることがない価格設定だったため 3. 価格を変更すると利用者負担に影響があるため 4. 価格を変更すると事務負担等が増えるため 5. その他 ()
自動排泄処理装置	
① 貸与価格の上限を超えた商品の有無	
(選択)	1. 有 2. 無
② 貸与価格の見直し	
(選択)	1. 貸与価格の上限を超えた商品のみ貸与価格を見直した（価格を下げた） →③へ 2. 取扱い商品全てを対象に貸与価格を見直した（価格を下げた商品が多い） →③へ 3. 取扱い商品全てを対象に貸与価格を見直した（価格を上げた商品が多い） →③へ 4. 貸与価格の見直しは実施していない →④へ
③【②で 1～3 の場合】貸与価格の見直しを実施した理由 【複数選択可】	
	1. 上限価格を超えていたため 2. 商品の調達価格が上がった（下がった）ため 3. 事業所としての諸経費が上がった（下がった）ため 4. 事業所における採算性を考慮したため 5. 貸与価格の上限を参考にしたため 6. 全国平均貸与価格を参考にしたため 7. 地域における相場を参考にしたため 8. その他 ()

				④【②で4の場合】貸与価格の見直しを実施していない理由 【複数選択可】
				1. 上限価格を超えた商品がなかったため 2. 予め上限価格を超えることがない価格設定だったため 3. 価格を変更すると利用者負担に影響があるため 4. 価格を変更すると事務負担等が増えるため 5. その他 ()
(4)	取扱い商品の見直し 【複数選択可】			
				1. 取扱い商品の種類を縮小した 2. 取扱い商品の種類を拡大した 3. 取扱い商品の見直しは実施していない
(5)	仕入先との価格交渉 【複数選択可】			
				1. 実施した 2. 実施していない 3. 直接仕入れている商品はない（自社在庫による貸与はない）
(6)	仕入先の変更 【複数選択可】			
				1. 実施した 2. 実施していない 3. 直接仕入れている商品はない（自社在庫による貸与はない）
(7)	仕入方法の変更 【複数選択可】			
				1. 法人としての一括仕入れを開始した 2. 他法人との共同購入を開始した 3. 業界団体等を通じた共同購入を開始した 4. 変更していない 5. 直接仕入れている商品はない（自社在庫による貸与はない）
(8)	委託先（レンタル卸等）との価格交渉 【複数選択可】			
				1. 実施した 2. 実施していない 3. 委託先（レンタル卸等）の利用はない
(9)	委託先（レンタル卸等）の利用比率の見直し 【複数選択可】			
				1. 利用比率を上げた 2. 利用比率を下げた 3. 委託先（レンタル卸等）の利用はない
(10)	委託先（レンタル卸等）の変更 【複数選択可】			
				1. 実施した 2. 実施していない 3. 委託先（レンタル卸等）の利用はない
(11)	サービス提供地域の見直し 【複数選択可】			
				1. サービス提供地域を縮小した 2. サービス提供地域を拡大した 3. 変更はない
(12)	営業所の統廃合 【複数選択可】			
				1. 実施した（実施する予定がある） 2. 実施していない（現時点では予定はない）

2 令和6年4月からの貸与価格の見直しを理由に実施した事務作業

(1) 事業所内で実施した事務作業				
(2) 貸与価格の見直しを理由とした事務作業に対応するための工夫				
		(1) 事業所内で実施した事務作業	(2) 貸与価格の見直しを理由とした事務作業に対応するための工夫【複数選択可】	
① カタログの刷新	(選択)	1. 実施した 2. 実施していない		1. 貸与価格の見直しの都度変更が発生しないようにしている 2. 法人本部で一括対応している 3. 外部に委託することで事業所内での負担を軽減している 4. 変更点のみ変更する様式等を用意している 5. その他 ()
② システム改修	(選択)	1. 実施した 2. 実施していない		1. 貸与価格の見直しの都度変更が発生しないようにしている 2. 法人本部で一括対応している 3. 外部に委託することで事業所内での負担を軽減している 4. 変更点のみ変更する様式等を用意している 5. その他 ()
③ 契約変更手続き	(選択)	1. 実施した 2. 実施していない		1. 貸与価格の見直しの都度変更が発生しないようにしている 2. 法人本部で一括対応している 3. 外部に委託することで事業所内での負担を軽減している 4. 変更点のみ変更する様式等を用意している 5. その他 ()
④ 利用者への貸与価格変更に関する説明文書の作成	(選択)	1. 実施した 2. 実施していない		1. 貸与価格の見直しの都度変更が発生しないようにしている 2. 法人本部で一括対応している 3. 外部に委託することで事業所内での負担を軽減している 4. 変更点のみ変更する様式等を用意している 5. その他 ()

⑤ 介護支援専門員への貸与価格変更に関する説明文書の作成	(選択)	1. 実施した		1. 貸与価格の見直しの都度変更が発生しないようにしている 2. 法人本部で一括対応している 3. 外部に委託することで事業所内での負担を軽減している 4. 変更点のみ変更する様式等を用意している 5. その他 ()
		2. 実施していない		
⑥ 介護支援専門員への貸与価格変更に関する説明の実施	(選択)	1. 実施した		1. 貸与価格の見直しの都度変更が発生しないようにしている 2. 法人本部で一括対応している 3. 外部に委託することで事業所内での負担を軽減している 4. 変更点のみ変更する様式等を用意している 5. その他 ()
		2. 実施していない		

(3) 上記以外に貸与価格の見直しを理由として実施した事務作業 (自由記述)

3 貸与価格の見直しを理由に変更した事業所としての方針 (利用者の状態が安定している場合)

(1) モニタリングの訪問頻度の変更 【複数選択可】

- 1. 次回訪問までの平均的な期間を延長した (例: 3か月に1回を半年に1回とした)
- 2. 次回訪問までの平均的な期間を短縮した (例: 半年に1回を3か月に1回とした)
- 3. 変更していない

→ 上記 1, 2を選択した理由 福祉用具専門相談員の実践的な判断

福祉用具専門相談員の実践的判断以外の理由 ()

(2) モニタリングの訪問時の対応内容の変更 【複数選択可】

- 1. 変更した (簡素化した)
- 2. 変更した (より手厚くした)
- 3. 変更していない

→ 上記 1, 2を選択した理由 福祉用具専門相談員の実践的な判断

福祉用具専門相談員の実践的判断以外の理由 ()

(3) メンテナンスの訪問頻度の変更 【複数選択可】

- 1. 定期訪問の期間を延長した (例: 3か月に1回を半年に1回とした)
- 2. 定期訪問の期間を短縮した (例: 半年に1回を3か月に1回とした)
- 3. 変更していない

→ 上記 1, 2を選択した理由 福祉用具専門相談員の実践的な判断

福祉用具専門相談員の実践的判断以外の理由 ()

(4) メンテナンスの訪問時の対応内容の変更 【複数選択可】

- 1. 変更した (簡素化した)
- 2. 変更した (より手厚くした)
- 3. 変更していない

→ 上記 1, 2を選択した理由 福祉用具専門相談員の実践的な判断

福祉用具専門相談員の実践的判断以外の理由 ()

(5) サービス提供体制 【複数選択可】

- 1. 利用者へのサービス提供体制・役割分担を見直した
- 2. 福祉用具専門相談員 1人あたりの担当人数を増やした
- 3. 福祉用具専門相談員 1人あたりの担当人数を減らした
- 4. 福祉用具専門相談員の担当エリア・訪問ルートを見直した
- 5. 上記いずれも、変更していない

→ 上記 1~4を選択した理由 福祉用具専門相談員の実践的な判断

福祉用具専門相談員の実践的判断以外の理由 ()

(6) 上記以外に貸与価格の見直しを理由に変更した事業所としての方針 (自由記述)

()

問4 事業所の経営への影響

1 令和6年4月からの貸与価格の上限見直しによる経営への影響 (令和6年4月時点)

(1) 福祉用具貸与に関する収益への影響

- (選択)
- 1. 収益が増加した → (2) ▲
 - 2. 収益が減少した → (3) ▲
 - 3. 影響はなかった → 2 ▲

(2) 【(1) で1の場合】収益が増加した主な理由 【複数選択可】

- 1. 利用者数が増加しているため
- 2. 上限見直しの対象商品以外の貸与価格も見直したため
- 3. 利用者 1. 人あたりの貸与件数が増えたため
- 4. 利用者 1. 人あたりの貸与額が増えたため
- 5. その他 ()

	(3) 【(1)で2の場合】収益が減少した主な理由 【複数選択可】
	<ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 1. 利用者数が減少しているため <input type="checkbox"/> 2. 上限見直しにより貸与価格を下げた商品が多いため <input type="checkbox"/> 3. 利用者1人あたりの貸与件数が減ったため <input type="checkbox"/> 4. 貸与と販売の選択制の導入により販売を選択した利用者が多いため <input type="checkbox"/> 5. その他 ()
2	事業における諸経費の変化 ※令和3年4月の実績を基準とし、令和6年4月の実績について回答してください。
	(1) 人件費の変化 (事務職員等、全てを含む)
	<p>(選択)</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 1. 5%以上増加 <input type="checkbox"/> 2. 3~5%未満増加 <input type="checkbox"/> 3. 1~3%未満増加 <input type="checkbox"/> 4. 概ね変化なし (1%増~1%減) <input type="checkbox"/> 5. 1~3%未満減少 <input type="checkbox"/> 6. 3~5%未満減少 <input type="checkbox"/> 7. 5%以上減少 <input type="checkbox"/> 8. 令和3年4月時点で事業開始していない
	(2) 委託費の変化 (レンタル料等の費用を含む)
	<p>(選択)</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 1. 5%以上増加 <input type="checkbox"/> 2. 3~5%未満増加 <input type="checkbox"/> 3. 1~3%未満増加 <input type="checkbox"/> 4. 概ね変化なし (1%増~1%減) <input type="checkbox"/> 5. 1~3%未満減少 <input type="checkbox"/> 6. 3~5%未満減少 <input type="checkbox"/> 7. 5%以上減少 <input type="checkbox"/> 8. 令和3年4月時点で事業開始していない
	(3) 賃借料の変化 (事務所、倉庫、駐車場を含む)
	<p>(選択)</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 1. 5%以上増加 <input type="checkbox"/> 2. 3~5%未満増加 <input type="checkbox"/> 3. 1~3%未満増加 <input type="checkbox"/> 4. 概ね変化なし (1%増~1%減) <input type="checkbox"/> 5. 1~3%未満減少 <input type="checkbox"/> 6. 3~5%未満減少 <input type="checkbox"/> 7. 5%以上減少 <input type="checkbox"/> 8. 令和3年4月時点で事業開始していない
	(4) 通信運搬費の変化
	<p>(選択)</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 1. 5%以上増加 <input type="checkbox"/> 2. 3~5%未満増加 <input type="checkbox"/> 3. 1~3%未満増加 <input type="checkbox"/> 4. 概ね変化なし (1%増~1%減) <input type="checkbox"/> 5. 1~3%未満減少 <input type="checkbox"/> 6. 3~5%未満減少 <input type="checkbox"/> 7. 5%以上減少 <input type="checkbox"/> 8. 令和3年4月時点で事業開始していない
	(5) 水道光熱費の変化
	<p>(選択)</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 1. 5%以上増加 <input type="checkbox"/> 2. 3~5%未満増加 <input type="checkbox"/> 3. 1~3%未満増加 <input type="checkbox"/> 4. 概ね変化なし (1%増~1%減) <input type="checkbox"/> 5. 1~3%未満減少 <input type="checkbox"/> 6. 3~5%未満減少 <input type="checkbox"/> 7. 5%以上減少 <input type="checkbox"/> 8. 令和3年4月時点で事業開始していない
	(6) その他、上記以外に負担が大きい経費 (自由記述)
	(7) 職員の賃金改善の状況 (複数回答可)
	<ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 1. 賃金のベースアップや定期昇給を実施している。 <input type="checkbox"/> 2. 手当の追加支給、手当額を引き上げている <input type="checkbox"/> 3. 賞与や一時金の追加支給や支給額の引き上げている <input type="checkbox"/> 4. その他 ()

問5 一部の福祉用具における貸与と販売の選択制の導入

1 令和6年4月～8月のうち、選択制の対象となった利用者数

新規利用者について（介護保険制度において、初めて福祉用具貸与がケアプランに位置付けられた利用者）

※①がいずれも0人の場合は（4）へ

(1) 介護保険制度において、初めて福祉用具貸与がケアプランに位置付けられた利用者における実績		(2) 利用者が購入を選択する際の決め手 (最も多い理由)	(3) 介護保険制度において、初めて福祉用具貸与がケアプランに位置付けられた利用者における 福祉用具購入の限度額への影響	
①対象となつた人数	②購入を選択した人数		(選択)	(選択)
固定用スロープ	人	人	(選択)	1. 長期利用が想定されるため 2. メンテナンスの必要性が低いため 3. 価格が安価なため 4. 介護支援専門員等から勧められたため 5. その他 ()
歩行器（歩行車を除く）	人	人	(選択)	1. 長期利用が想定されるため 2. メンテナンスの必要性が低いため 3. 価格が安価なため 4. 介護支援専門員等から勧められたため 5. その他 ()
単点杖（松葉づえを除く）	人	人	(選択)	1. 長期利用が想定されるため 2. メンテナンスの必要性が低いため 3. 価格が安価なため 4. 介護支援専門員等から勧められたため 5. その他 ()
多点杖	人	人	(選択)	1. 長期利用が想定されるため 2. メンテナンスの必要性が低いため 3. 価格が安価なため 4. 介護支援専門員等から勧められたため 5. その他 ()

貸与継続利用者について（令和6年4月より前から福祉用具貸与サービスを利用していた利用者）

※①がいずれも0人の場合は2へ

(4) 継続利用者における 実績		(2) 利用者が購入を選択する際の決め手 (最も多い理由)	
①対象となつた人数	②販売を選択した人数		
固定用スロープ	人	人	(選択)
歩行器（歩行車を除く）	人	人	(選択)
単点杖（松葉づえを除く）	人	人	(選択)
多点杖	人	人	(選択)

2 選択制の導入に伴う対応事項・主な実施者

(1) 選択制の対象福祉用具の提供に係る利用者等への説明・提案

- (選択) 1. 福祉用具専門相談員
2. 介護支援専門員

(2) 医師やリハビリテーション専門職等の所見の入手

- (選択) 1. 福祉用具専門相談員
2. 介護支援専門員

(3) 医師やリハビリテーション専門職等の所見を踏まえた多職種の協議方法

- (選択) 1. サービス担当者会議の開催
2. 多職種の意見照会
3. その他 ()

3 選択制の導入に関する介護支援専門員の認知状況

(1) 認知していない居宅介護支援事業所の有無

- (選択) 1. あった
2. なかった

(2) 介護支援専門員の反応

- (選択) 1. 価格についての問合せが増えた
2. 商品についての問合せが増えた
3. 商品の変更が求められた
4. ケアプランの見直しが実施された
5. 特にない

4 保険者の対応

(1) 一部の福祉用具における貸与と販売の選択制導入に関する保険者からの説明 【複数選択可】

1. 説明会があった
 2. 文書等による案内があった
 3. 事業所から問合せを行い説明を受けた
4. 特にない
5. その他 ()

(2) 一部の福祉用具における貸与と販売の選択制導入に関する保険者の方針

- (選択) 1. 選択制の提案に影響を与える方針は示されていない
2. 選択肢の提案にあたり販売を優先するの傾向がある
3. その他 ()

(3) 販売が選択された場合の保険者との対応 【複数選択可】

1. 利用者に選択制の説明をする前に事前に相談が必要である
 2. 販売を選択された場合、販売前に保険者へ事前相談が必要である
3. 保険者との対応は介護支援専門員が実施している
4. 通常の販売に関する手続き以外、対応していることはない
5. その他 ()

調査票への回答は以上です。ご協力ありがとうございました。

回答欄について

(選択)	⇒プルダウンメニューから1つ選んでください
	⇒該当する選択肢の横に○印
	⇒文字等を入力してください

※他設問の回答状況により、回答が不要な設問はグレーに塗りつぶされます。
※回答した値を削除したい場合は、キーボードの「Delete」キーを使用してください。

福祉用具貸与価格の適正化に関するアンケート調査【利用者票】(案)

<回答上の注意>

■ ご記入にあたってのご注意

- 本調査票は、調査対象の利用者を担当している福祉用具専門相談員の方が回答してください。
1事業所あたり2名について回答をお願いします。調査票はファイルをコピーして使用してください。（回答にあたっては、冒頭の調査対象区分は選択してください）
- 上記の方法にて、**令和6年〇月〇日（〇）**までご回答をお願いいたします。
- ご記入済の調査票は [（URLを記載予定）](#) からアップロードをお願いします。

■ 調査に関するお問い合わせ先

「福祉用具貸与価格の適正化に関するアンケート調査」事務局

電話：0120-XXX-XXX（平日9:30～17:30）※お問い合わせの際に、調査名をお伝えください。

株式会社三菱総合研究所 ヘルスケア事業本部

調査対象区分

(選択)

1. 継続利用者

2. 新規利用者

問1 利用者の方の基本情報

1 性別

- (選択) 1. 男性
2. 女性

2 年齢

歳

3 世帯構成

- (選択) 1. 独居
2. 夫婦のみ世帯
3. 2.以外で高齢者のみの世帯
4. 三世帯同居
5. その他 ()

4 主たる介護者

- (選択) 1. 同居の家族等がケアを提供している
2. 別居の家族等がケアを提供している
3. ケアを提供している家族等はない
4. わからない

5 要介護度

- (選択) 1. 要支援1
2. 要支援2
3. 要介護1
4. 要介護2
5. 要介護3
6. 要介護4
7. 要介護5
8. 区分申請変更中など

6 障害高齢者の日常生活自立度

- (選択) 1. 自立
2. J1
3. J2
4. A1
5. A2
6. B1
7. B2
8. C1
9. C2
10. 不明

7 認知症高齢者の日常生活自立度

- (選択) 1. 自立
 2. I
 3. IIa
 4. IIb
 5. IIIa
 6. IIIb
 7. IV
 8. M
 9. 不明

8 自己負担割合

- (選択) 1. 1割負担
 2. 2割負担
 3. 3割負担
 4. 負担なし

9 福祉用具貸与サービス自体の利用開始時期（貴事業所との初回契約年）

※継続利用者のみ回答

西暦

年

10 貸与している種目 【複数選択可】

1. 車いす（付属品含む）
 2. 特殊寝台（付属品含む）
 3. 床ずれ防止用具
 4. 体位変換器
 5. 手すり
 6. スローブ
 7. 歩行器
 8. 歩行補助つえ
 9. 認知症老人徘徊感知機器
 10. 移動用リフト
 11. 自動排泄処理装置
 12. なし

11 福祉用具貸与サービス以外の介護保険サービス（介護予防含む）の利用状況 【複数選択可】

1. 訪問介護
 2. 訪問入浴介護
 3. 訪問看護
 4. 訪問リハビリテーション
 5. 通所介護
 6. 通所リハビリテーション
 7. 短期入所生活介護
 8. 短期入所療養介護
 9. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護
 10. 夜間対応型訪問介護
 11. 認知症対応型通所介護
 12. 小規模多機能型居宅介護
 13. 看護小規模多機能型居宅介護
 14. 特になし
 15. わからない

12 介護予防・日常生活支援総合事業の利用状況 【複数選択可】

1. 訪問介護（訪問介護員による身体介護、生活援助）
 2. 訪問型サービスA（生活援助等）
 3. 訪問型サービスB（地域主体の自主活動として行う生活援助等）
 4. 訪問型サービスC（保健師等による居宅での相談指導等）
 5. 訪問型サービスD（移送前後の生活支援）
 6. 通所介護（生活機能の向上のための機能訓練）
 7. 通所型サービスA（ミニデイサービス、運動・レクリエーション等）
 8. 通所型サービスB（体操、運動等の活動など、自主的な通いの場）
 9. 通所型サービスC（生活機能を改善するための運動器の機能向上や栄養改善等のプログラム）
 10. 特になし
 11. わからない

13 上記11、12.以外のインフォーマルサービスの利用状況 【複数選択可】

1. 自費ヘルパー・家事代行サービス等訪問サービス
 2. 通院付き添い等外出・移動に関するサービス
 3. 地域の老人会活動等、地域で提供されているサービス
 4. その他のサービス
 5. 特になし
 6. わからない

問2 福祉用具貸与サービス利用開始時からの変化

※継続利用者のみ回答

1 貸与価格の見直しの有無について ※貸与価格の上限が設定された平成30年度以降について回答してください。

(1) 貸与価格の見直しの実施状況 【複数選択可】

1. 貸与価格の値上げを経験したことがある
 2. 貸与価格の値下げを経験したことがある
 3. 貸与価格の変更を経験したことはない
 4. わからない

(2) [(1)で1・2を選択した場合] 価格の変更時の対応 【複数選択可】

1. 価格変更に伴い、対象となった商品を変更した
 2. 価格変更に伴い、対象となった商品の貸与を取りやめた
 3. 価格変更に伴う、商品の変更や貸与の取りやめ等はない
 4. わからない

(3) [(2)で1・2を選択した場合] 価格の変更や貸与の取りやめの対応をとった理由【複数選択可】

1. 価格の変更の説明を受けての利用者やご家族等の希望
 2. 福祉用具専門相談員からの提案
 3. 福祉用具貸与事業所の方針
 4. その他 ()

2 貸与価格の見直し（一部商品の価格変更）に伴う福祉用具貸与事業所の対応

(1) 当該利用者に対するモニタリングのための訪問の頻度

- (選択) 1. 増やした
 2. 変わらない
 3. 減らした
 4. わからない

→ 上記1または3を選択した理由 福祉用具専門相談員の実践的な判断 福祉用具専門相談員の実践的判断以外の理由 ()

(2) 当該利用者に対するメンテナンスのための訪問の頻度

- (選択) 1. 増やした
 2. 変わらない
 3. 減らした
 4. わからない

→ 上記1または3を選択した理由 福祉用具専門相談員の実践的な判断 福祉用具専門相談員の実践的判断以外の理由 ()

(3) 当該利用者からの日常的な相談対応（電話による問合せ等）

- (選択) 1. 増えた
 2. 変わらない
 3. 減らした
 4. わからない

→ 上記1または3を選択した理由 福祉用具専門相談員の実践的な判断 福祉用具専門相談員の実践的判断以外の理由 ()

問3 貸与と販売の選択制の導入について

1 選択制導入による利用者の判断

(1) 貸与と販売の選択制の対象となった種目 ※利用開始時期は、継続利用者のみ回答（福祉用具貸与として借り始めた時期）

固定用スロープ		個	→ 利用開始 西暦		年
歩行器（歩行車を除く）		個	→ 利用開始 西暦		年
単点杖（松葉づえを除く）		個	→ 利用開始 西暦		年
多点杖		個	→ 利用開始 西暦		年

(2) 利用者が購入を選択した種目

- (選択) 1. あり
 2. なし

(3) [(2)で1を選択した場合]

利用者が購入を選択した種目

(4) [(3)で1個以上の回答を入力した場合]

利用者が購入を選択した決め手

固定用スロープ		個	(選択)	1. 長期利用が想定されるため 2. メンテナンスの必要性が低いため 3. 価格が安価なため 4. 介護支援専門員等から勧められたため 5. 医師やリハビリテーション職等の意見があったため 6. その他 ()
歩行器（歩行車を除く）		個	(選択)	1. 長期利用が想定されるため 2. メンテナンスの必要性が低いため 3. 価格が安価なため 4. 介護支援専門員等から勧められたため 5. 医師やリハビリテーション職等の意見があったため 6. その他 ()

		単点杖（松葉づえを除く）	個	(選択)	1. 長期利用が想定されるため 2. メンテナンスの必要性が低いため 3. 価格が安価なため 4. 介護支援専門員等から勧められたため 5. 医師やリハビリテーション職等の意見があったため 6. その他 ()
			個	(選択)	1. 長期利用が想定されるため 2. メンテナンスの必要性が低いため 3. 価格が安価なため 4. 介護支援専門員等から勧められたため 5. 医師やリハビリテーション職等の意見があったため 6. その他 ()
(5) 【(2)で1を選択した種目がある場合】長期利用が想定される理由 【複数選択可】					
		1. 身体機能に大きな変化がないと想定されるため 2. 介護環境に大きな変化がないと想定されるため 3. 住環境に大きな変化がないと想定されるため 4. その他 ()			
(6) 【(2)で2を選択した場合】貸与を継続した理由					
		1. 短期利用が想定されるため 2. メンテナンスの必要性があるため 3. 価格が高額であるため 4. 介護支援専門員等から勧められたため 5. 医師やリハビリテーション職等の意見があったため 6. その他 ()			
2 選択制に関する説明・提案の対応					
(1) 選択制の対象福祉用具の提供に係る利用者等への説明・提案					
	(選択)	1. 福祉用具専門相談員 2. 介護支援専門員			
(2) 医師やリハビリテーション専門職等の所見の入手					
	(選択)	1. 福祉用具専門相談員 2. 介護支援専門員			
(3) 所見を入手した医師やリハビリテーション専門職の詳細					
	(選択)	1. 入院先の主治医・かかりつけ医 2. 外来の主治医・かかりつけ医 3. 入所していた介護保険施設の主治医・かかりつけ医 4. 医療機関（病院・診療所）のリハビリテーション職（PT・OT・ST） 5. 介護サービス事業所のリハビリテーション職（PT・OT・ST） 6. 入所していた介護保険施設のリハビリテーション職（PT・OT・ST） 7. その他 ()			
(4) 医師やリハビリテーション専門職等の所見を踏まえた多職種の協議方法					
	(選択)	1. サービス担当者会議の開催 2. 多職種の意見照会 3. その他 ()			
(5) 選択制の提案を行う上で、福祉用具専門相談員として工夫した点 (自由記述)					
<input type="text"/>					
(6) 選択制の提案を行う上で、福祉用具専門相談員として苦労した点 (自由記述)					
<input type="text"/>					
3 購入を選択した利用者について					
(1) 特定福祉用具販売計画における目標の達成状況の確認					
	(選択)	1. 実施した → 販売後		カ月後に実施	
		2. 実施していない → 販売後		カ月後に実施予定	
(2) 使用方法の指導の実施有無					
	(選択)	1. 利用者から依頼があり実施 2. 介護支援専門員等から依頼があり実施 3. 福祉用具貸与の商品に対するモニタリングと一緒に実施 4. 実施していない			

	(3) 販売した商品による事故の有無
	(選択) 1. あった 2. 現時点ではない 3. わからない
	(4) 販売した商品によるヒヤリ・ハットの有無
	(選択) 1. あった 2. 現時点ではない 3. わからない

調査票への回答は以上です。ご協力ありがとうございました。